



由喜琴寺抄  
一勇為國者卷五

八女傳  
十八編

十八編下

十八編上

特別  
~13  
4271  
34

特別  
~13  
4271  
33





十八編上

特別

13  
4271  
33

八三  
4271  
33

琴書抄録

國芳園繪



女房書

91-2276

一

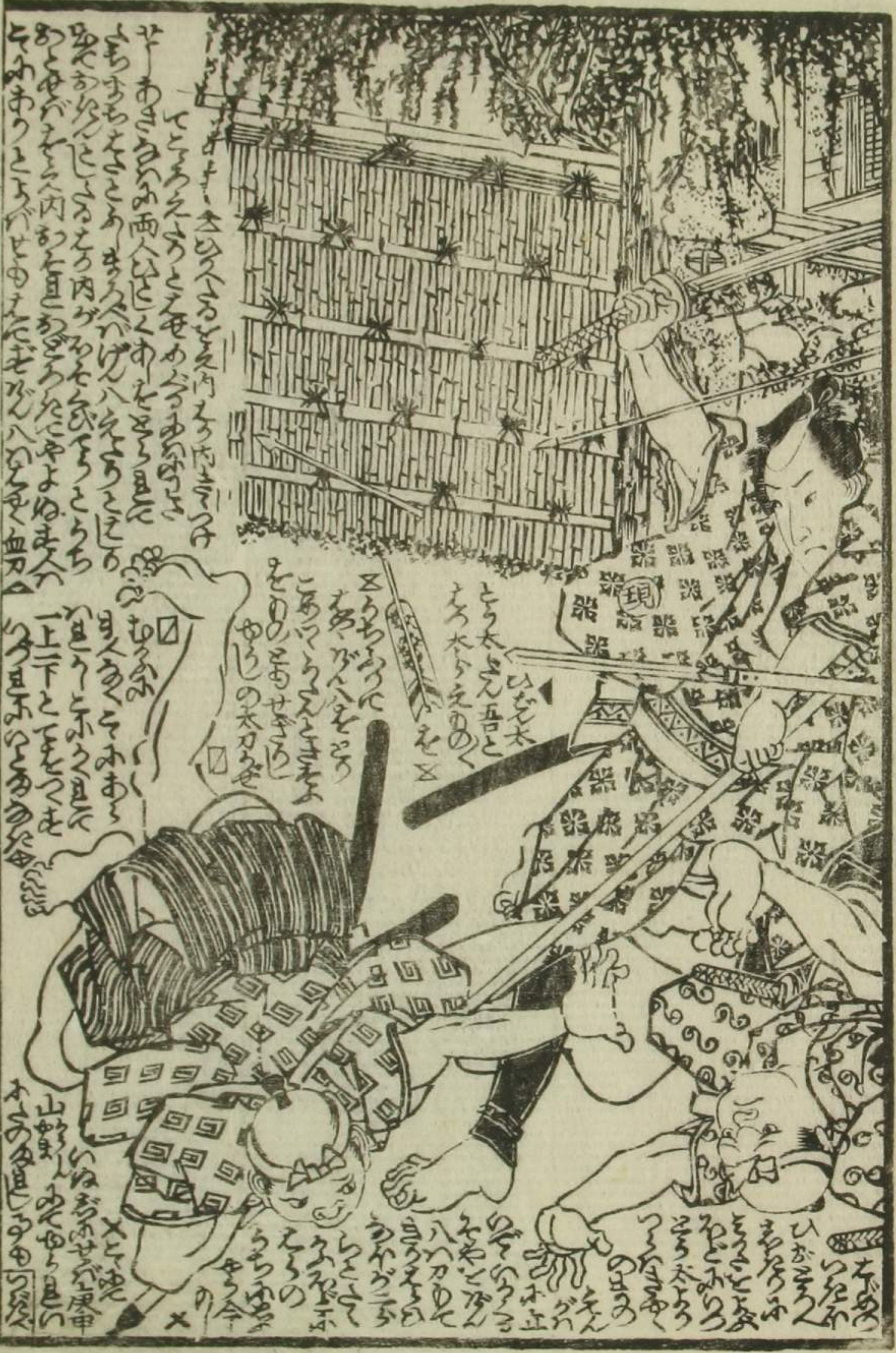
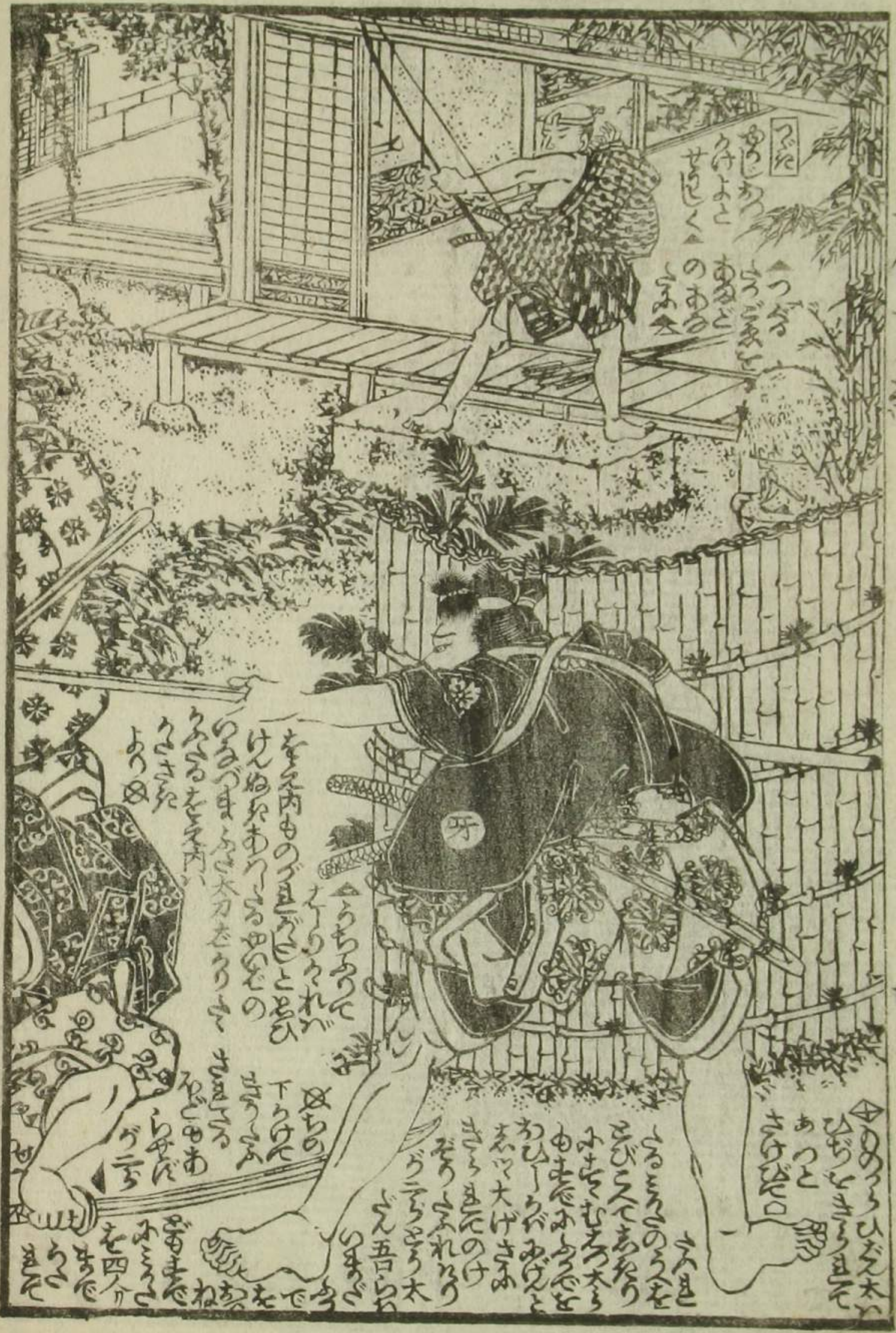
文運の盛衰の世道の汚隆に係り。いと有るに 御代の徳澤の文運  
 年々盛昌ゆへ。皇国学も漢字もその人小之りて並べりての嗚呼  
 るれも 稗史の行々も亦然り。戯史の婦幼の玩物るるべその時好よりて  
 盛衰大く異之れ 稗史の行々も亦然り。戯史の婦幼の玩物るるべその時好よりて  
 作中衰へり。かくの五公尊しとの人類めて 識るもあはく笑ふもあらんが  
 曲亭の一作の。讀本ふまは合巻小まれ絶筆ふ至るまで流行始終一なる  
 如し。天保の末年かの人情多唱へる。猥褻の策子衰へてより世を觀下情ふ  
 作者達も趣向の樽底ふありふらん。祖父の讀本を剽竊模擬も為るべ  
 昨今その文を縮めて國圖吞のの五種を。本生の作多うべとのひるがう。吾も  
 亦糟を飲りて酔ふらん。去歲の書賈ふ哄誘さきて。かみよみ大傳を抄録しより  
 又本編をとくもあふ大人気あへり口のうごもみ廻らぬ筆を走らそのみ

嘉永五子年春稿成同六丑年初春新刻 鳳簫菴琴童誌





















琴童抄録



Handwritten text in vertical columns, likely a preface or commentary for the '琴童抄録' section.

國芳画

Handwritten text in vertical columns, likely a preface or commentary for the '國芳画' section.

假名讀八大傳

編 編 編 為永春水鈔録 勇齋國芳画

永壽百人一首

全 一冊

古狀餘師

平 中形本 一冊

庭訓繪抄

中形本 一冊

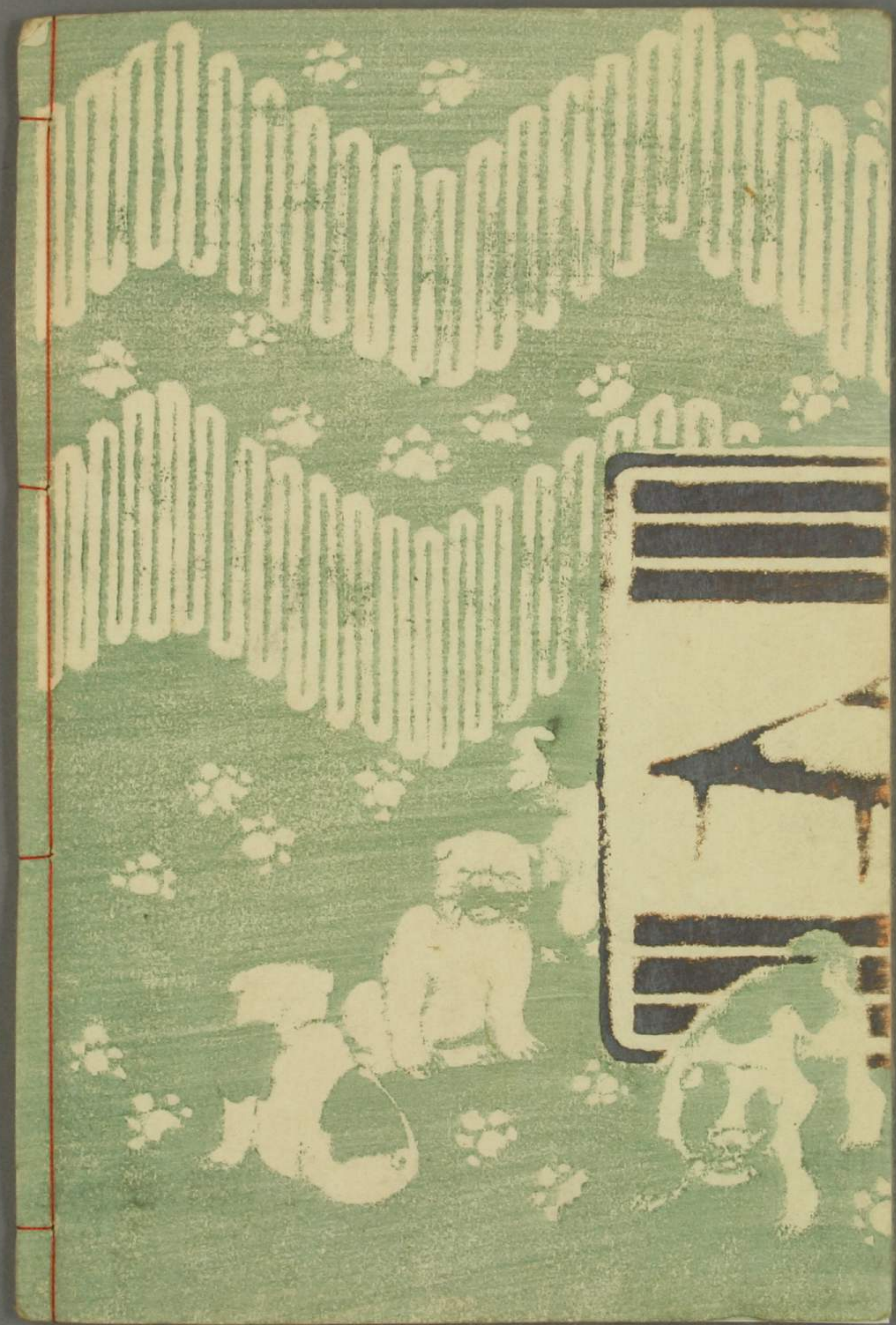
俳諧漫画

為永春水撰 一筆葺英泉画



文溪堂

大傳馬町貳丁目 丁子屋平兵衛版





由事琴琴抄  
一勇斎園書卷五

十八編下

特別  
~13  
4271  
34







この用太らあはつてあはれまの
まじりまじりしてのひーそのあひ
つゝあつてひーのまをまけ
うごきまはつてあつてあつて
角太らあはれまはつてあつて
まじりまじりしてのひーそのあひ
まじりまじりしてのひーそのあひ
まじりまじりしてのひーそのあひ



神のいぬまはつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつて

あつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつて





角持の巻  
 角持の巻  
 角持の巻

角持の巻  
 角持の巻  
 角持の巻



角持の巻  
 角持の巻  
 角持の巻

角持の巻  
 角持の巻  
 角持の巻



今此の世に  
 ありては  
 大徳寺の  
 ありては  
 ありては  
 ありては

大徳寺の  
 ありては  
 ありては  
 ありては  
 ありては  
 ありては

大徳寺の  
 ありては  
 ありては  
 ありては  
 ありては  
 ありては



今此の世に  
 ありては  
 大徳寺の  
 ありては  
 ありては  
 ありては

大徳寺の  
 ありては  
 ありては  
 ありては  
 ありては  
 ありては

大徳寺の  
 ありては  
 ありては  
 ありては  
 ありては  
 ありては

大徳寺の  
 ありては  
 ありては  
 ありては  
 ありては  
 ありては













鳳簫菴琴童抄録



とまの賣茶祖父の  
 志はついで  
 世の為ふ  
 の為ふ  
 家傳神女湯  
 精製奇藤丸  
 熊胆黒九子  
 婦人法  
 製薬本家  
 弘所

一勇齋國芳画

近世説美少年録十冊  
 曲亭馬琴作  
 溪齋英泉画

美少年録次編  
 玉石童子訓  
 初編六編迄  
 七編刻  
 歌川豊國画

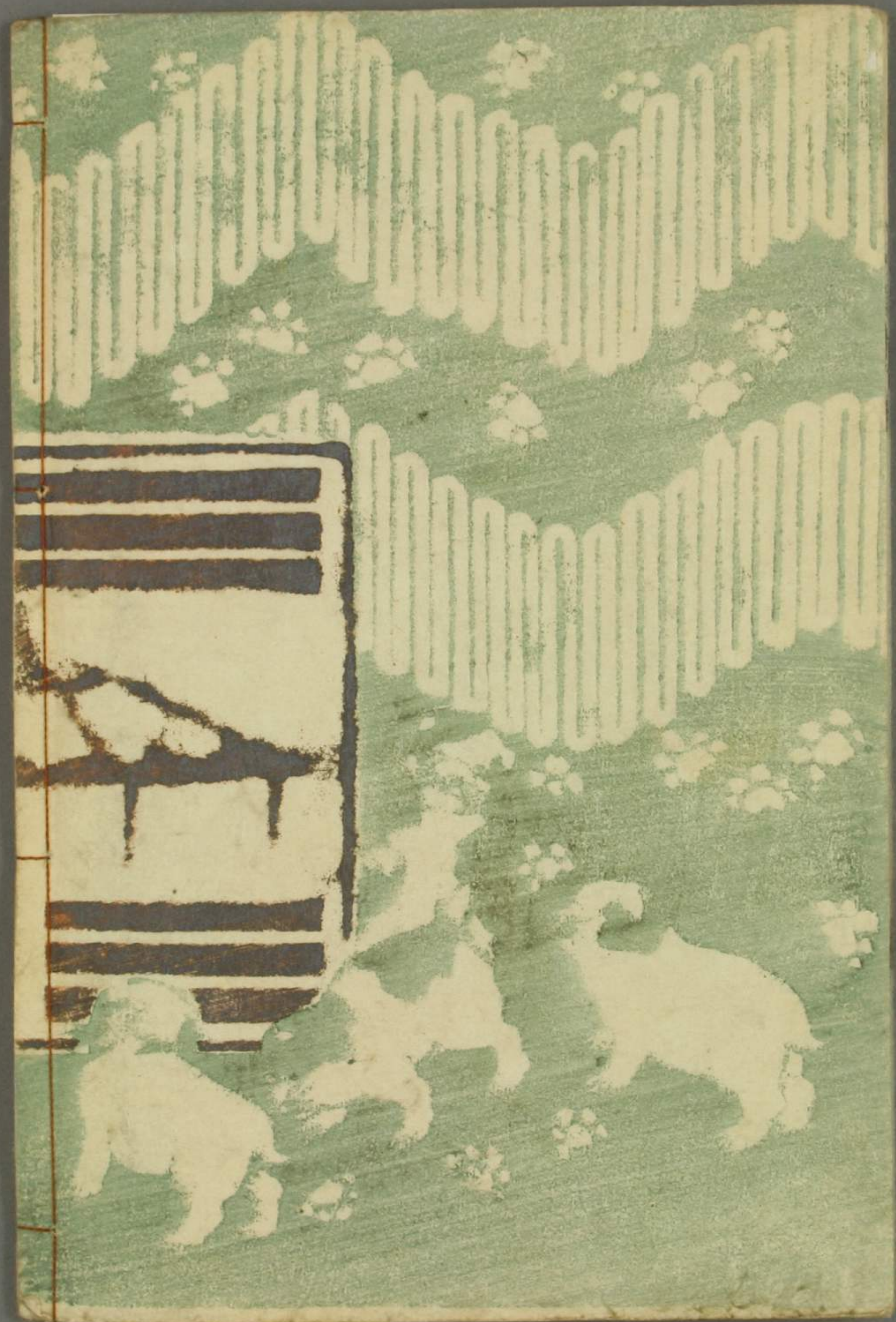
商人用文章  
 中形本  
 一冊

日用重法  
 萬代節用集  
 中本  
 一冊

梅の雪  
 一包代  
 七十二孔  
 花檮  
 びのどろ  
 六十四孔

玉艶紙  
 一名化粧がみ  
 代四十八孔  
 かんのかきり  
 大人小児あふ  
 専用あり

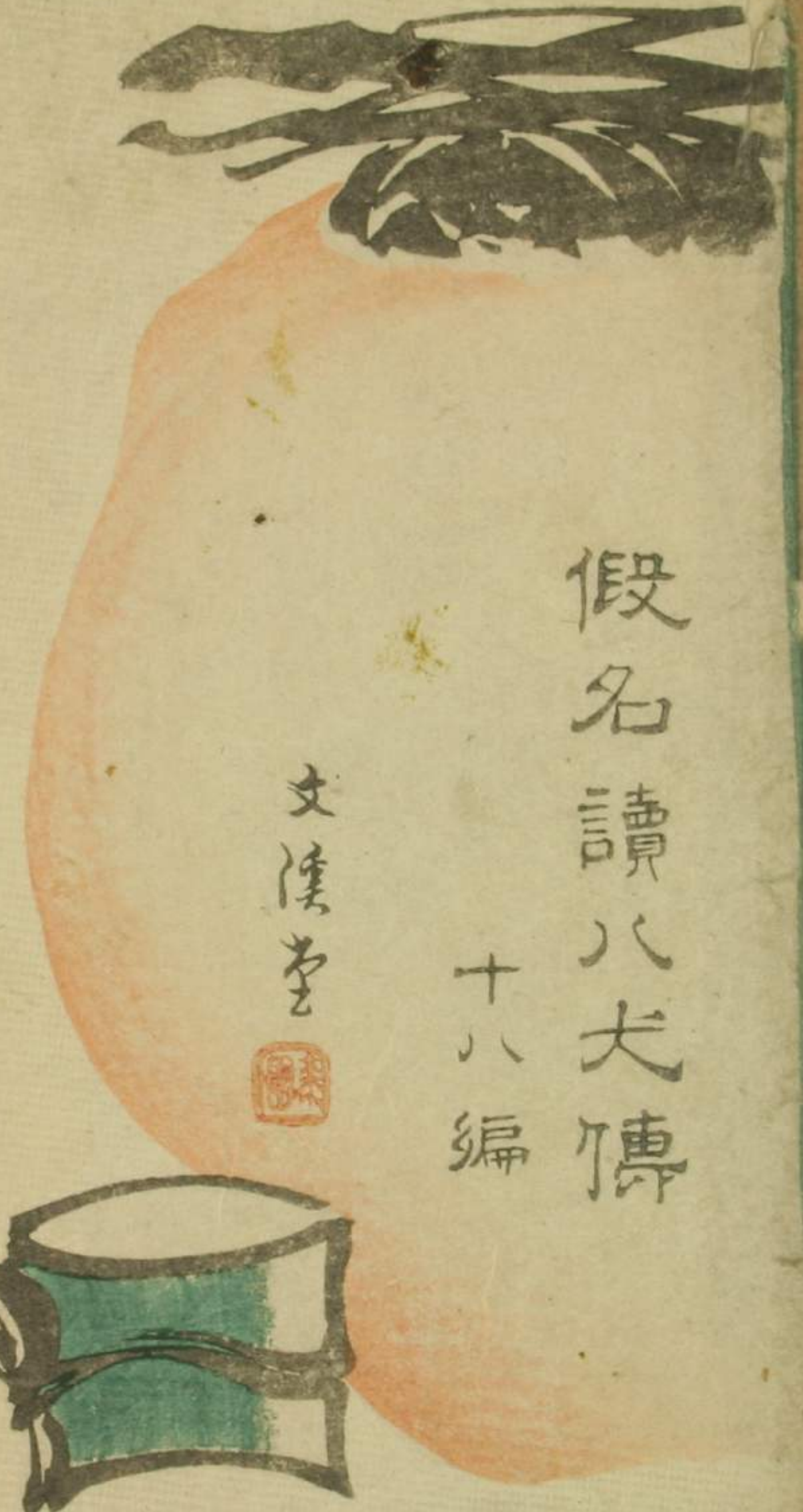
文漢堂  
 大傳馬町貳丁目  
 丁子屋平兵衛版



假名讀八犬傳

十八編

文漢堂



由亭珍産少録  
一男斎國芳也

